

第6回 退院支援・医療介護連携部会報告書

日時	平成30年9月20日(木) 19:00～20:00	
場所	高松市医師会館 2階大会議室	
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 吉澤委員長 <input checked="" type="checkbox"/> 松本部長 <input checked="" type="checkbox"/> 青木委員 <input type="checkbox"/> 片山委員 <input type="checkbox"/> 林委員 <input checked="" type="checkbox"/> 多田委員 <input type="checkbox"/> 松原委員 <input type="checkbox"/> 辻委員 <input checked="" type="checkbox"/> 永岡委員 <input checked="" type="checkbox"/> 坂東委員 <input checked="" type="checkbox"/> 古川委員 <input checked="" type="checkbox"/> 三宅委員 <input checked="" type="checkbox"/> 和田委員	9名
事務局	高松市医師会事務局 伊藤副会長、山地係長、真鍋氏 長寿福祉課 地域包括ケア推進室 徳重室長、香川室長補佐、長樂係長	6名
議題	1 平成30年度 第2回医療介護連携ミーティング(医師用)の開催について 2 第3回医療介護連携ミーティングの開催について	
結果	<p>平成30年度第1回医療介護連携ミーティングの報告(詳細は、別紙報告書のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場の広さ、設備等は問題なし ・駐車場代が必要なことが難点 ・セラピストは最後まで立ち会うことが少ないので、知ることができて良かった。 ・報道関係の取材があり、取組を周知できてよかった。 ・どのテーブルも活発な意見交換ができていた。 ・普段かかわらない職種の方やドクターとグループワークができて良かった、という意見があった。 ・顔の見える関係が築けていた。 ・学びの深い会だった。 ・題材も身近なケースで良かった。 ・回を重ねるごとに活発になっている。 ・問題点として、出席者が固定されてきている。 ・急性期の医師達は、在宅の気持ちに分からなかったが、様々な意見が聞けて良かったと思っている。 ・在宅医療における救急と普通の救急の差が分かってもらえたと思う。 ・みんなの病院には、高松市の在宅医療の先頭立ってもらえるとありがたい。 ・落ち着いた感じでできて良かった。 ・意識の高い人が多かった。 <p>1 平成30年度 第2回医療介護連携ミーティング(医師用)の開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆日時:平成30年11月18日(日)9時30分～12時30分 受付9:00～ ◆会場:高松市医師会館 5階会議室 ◆参加募集:10月29日～11月15日 ◆対象者:医師、各職種(10名ずつ)の代表メンバーにも集まってもらう。 ◆プログラム <ul style="list-style-type: none"> ・メディカルステーションの紹介 	

(医師会12ブロック×2名=24名のドクターに集ってもらう)

- ・在宅医療ネットワークの概要説明
- ・在宅医療支援センターの紹介
- ・その他

2 第3回医療介護連携ミーティングの開催について

◆日時:平成30年12月16日(日)9時30分～12時30分

◆会場:高松市医師会館 5階会議室

◆参加募集:11月12日の部会後、事務局の準備ができ次第～12月10日頃

◆事例検討

- ・事例は、案1をベースに考える。
- ・参考資料(別紙)2号被保険者特定疾病別内訳の説明

その他

- ・第8回退院支援・医療介護連携部会は、11月12日(月)に開催する。
- ・10月6日のスキルアップ研修にできるだけ多くの人に参加願いたい。
- ・西川先生の話聞きに来られる方(香川県やその他の自治体から)が多い。
- ・四国3市の在宅医療支援センター職員も参加予定
- ・コーディネーターの対象者だけで、現在26名の申込み有り、受付は来週水曜日まで